

各 位

会 社 名 株 式 会 社 バ ル ニ バ ー ビ
代表者名 代 表 取 締 役 佐 藤 裕 久
(コード番号：3418、東証グロース)
問合せ先 取締役 管理本部長 宮 下 大 輔
電話番号 06-4390-6544

金融子会社「株式会社 Be Oak Investment」設立に関するお知らせ

当社が推進するエステートビルドアップ事業の加速およびファイナンス機能の抜本的強化を目的として、新たに金融子会社「株式会社 Be Oak Investment」を設立し、事業を開始することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

新たに設立した新会社では、持続可能な街づくりを支える新たな資金循環スキームを構築し、日本全国でのエリア開発を金融面から力強く牽引してまいります。

1. 設立の背景とビジョン

当社は、「食」が持つ力を核としたレストラン事業の企画・デザイン・オペレーション力と、不動産開発を融合させたエステートビルドアップ事業を展開しております。レストラン事業におけるバッドロケーション戦略での出店で培ったノウハウや知見を基に、新たに食による地方創生を軸とした総合的なエリア開発を担うイノベーションシナジー戦略を基本戦略とし、日本全国から最高のロケーションを発掘し、飲食店・宿泊施設・レジャー施設・地域交流の場づくりを通じ、不動産価値の向上と多様なインカムゲイン・キャピタルゲインの創出を実現してまいりました。

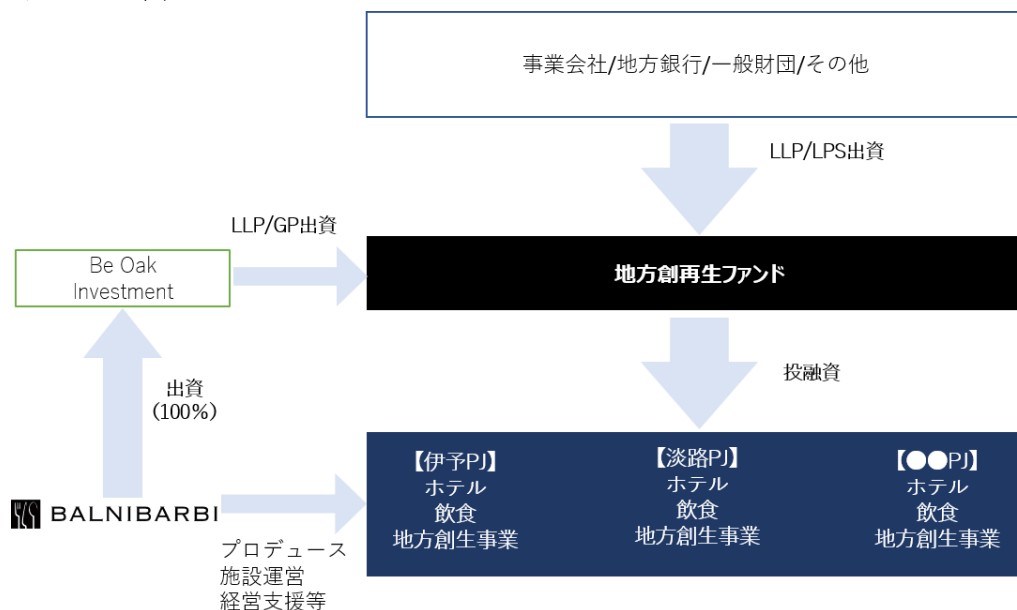
この度「食×不動産」のエリア開発に新たに「金融」を掛け合わせ、価値を乗算レベルで高めていくことで、イノベーションシナジー戦略を更に進化させてまいります。

新会社 Be Oak Investment は、「地域社会への持続的な貢献（社会的価値）と、確かな投資リターン（経済的価値）を共鳴させる地域投資を、日本の新たなオルタナティブ・アセットにする」をビジョンに掲げます。事業会社や地方銀行をはじめとする新たな仲間と手を携え、協働でのファンド組成を通じて各地の潜在力を引き出す「地方創再生」を本格推進し、地域に継続的な資金が巡る金融インフラを創出します。

2. 新会社「Be Oak Investment」の主な役割と事業内容

- 地方創再生ファンド（LLP・LPS）の組成および運営（GP 業務）
地域金融機関や事業会社等と連携し、有限責任事業組合（LLP）や投資事業有限責任組合（LPS）を設立。各地域の資金を活用し、地方創再生に資する不動産アセットや事業へ投資します。
- ハンズオン支援とアセット価値の向上
バルニバービグループの店舗運営ノウハウや集客力を注入し、投資対象アセットの価値向上（ビルドアップ）を推進。店舗運営の支援とともに地域産業の活性化と地域 GDP の向上を目指します。
- ウェアハウジング機能と持続的な EXIT スキームの実行
投資先が成長・成熟するまでの「保有・育成（ウェアハウジング）」機能を担い、成熟後は売却やファンドへの組み入れなど最適な EXIT を実行。開発エリアの不動産流動化や賃貸・管理事業を通じて、新たな収益機会を創出します。

3. ファンドスキーム図



4. 会社概要

社名 : 株式会社 Be Oak Investment

代表者 : 代表取締役 須藤孝晃

住所 : 東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 14F

事業内容 : 地方創再生ファンドの組成・管理・運営 (GP 業務)、地域アセット・事業への投資
不動産・経営コンサルティング業務等

当社の出資比率 : 100%

5. 今後の見通し

本件が業績へ与える影響は軽微です。

以 上

※本リリースは、当社による金融子会社設立に関する情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品やファンドの募集・出資勧誘・取扱の申込み等を構成・意図するものではありません。また、新会社によるファンドの組成・運用等にあたっては、関係法令に基づく必要な手続き・届出等を適法に行った上で推進してまいります。